

# ひゃくもりっとNEWS！イベント編

開催日	イベント名(先着順の場合の受付開始日)	お問い合わせ
12/1(金)～3/31(土)	野鳥のレストラン	244-6115(太白山自然観察の森)
1/6(土)	広瀬川初歩き(12/20(水))	247-6522(特定非営利活動法人広瀬川の清流を守る会)
1/7(日)	大人の森あるき(12/16(土))	263-2101(青葉の森管理センター)
1/7(日)～1/31(水)	「ナチュ・フォト写真撮影講座」受講者写真展	222-2324(野草園)
1/12(金)	ついで鉢カバーづくり(1/6(土))	375-9911(七北田公園都市緑化ホール)
1/13(土)	冬季特別開園	222-2324(野草園)
1/13(土)	森の学習室「連凧をつくって揚げよう」(1/5(金))	090-8257-9245(特定非営利活動法人みどり十字軍)
1/20(土)	森の学習室「冬の野鳥観察」(1/5(金))	090-8257-9245(特定非営利活動法人みどり十字軍)
1/20(土)	自然素材でつくるフォトフレーム(1/6(土))	222-2324(野草園)
1/20(土)	冬の公園バードウォッチング！(1/6(土))	375-9911(七北田公園都市緑化ホール)
1/27(土)	クラブ教室「バレンタインデーのおくりもの」(1/6(土))	375-9911(七北田公園都市緑化ホール)
1/27(土)	竹クラブ「生活で使うかご作りに挑戦」(1/6(土))	263-2101(青葉の森管理センター)
1/27(土)	冬の森の観察会(1/6(土))	244-6115(太白山自然観察の森)
1/28(日)	秋保大滝植物園冬季開園	222-2324(野草園)
1/28(日)	館長と森を歩こう	244-6115(太白山自然観察の森)
2/3(土)～2/28(水)	草木染め資料展	222-2324(野草園)
2/4(日)	森の学習室「小鳥の巣箱づくり」(1/26(金))	090-8257-9245(特定非営利活動法人みどり十字軍)
2/11(日)	森の案内人・冬芽観察会(1/11(木))	080-1832-0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
2/11(日)	冬季特別開園	222-2324(野草園)
2/11(日)	冬の野草園自然観察会(2/6(火))	222-2324(野草園)
2/16(金)	草木染め体験「どんぐり山の染め工房」(2/10(土))	222-2324(野草園)
2/17(土)	森の学習室「樹木の冬芽の観察」(2/5(月))	090-8257-9245(特定非営利活動法人みどり十字軍)
2/17(土)	動物のフィールドサインを探そう(2/6(火))	244-6115(太白山自然観察の森)
2/17(土)	秋保大滝植物園で雪とあそぼう	222-2324(野草園)
2/17(土)	草木染め体験「どんぐり山の染め工房」(2/10(土))	222-2324(野草園)
2/24(土)	「森でアート」冬の森のたからさがし(2/6(火))	263-2101(青葉の森管理センター)
2/24(土)	木の実でつくるひな飾り	244-6115(太白山自然観察の森)
2/25(日)	館長と森を歩こう	244-6115(太白山自然観察の森)
2/25(日)	自然クラブ教室「ミニ炭俵づくり」(2/6(火))	375-9911(七北田公園都市緑化ホール)
3/3(土)	～また森に行きたくなる！親子の森遊び～ in 向山こども園(1/20(土))	276-5118(公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク)
3/4(日)	冬の山を見る会(2/3(土))	080-1832-0956(緑を守り育てる宮城県連絡会議)
3/4(日)	大人の森あるき(2/8(木))	263-2101(青葉の森管理センター)
3/10(土)	河川清掃(3/3(土))	247-6522(特定非営利活動法人広瀬川の清流を守る会)
3/10(土)	森の学習室「水の森敷こぎアップダウンCコース」(3/5(月))	090-8257-9245(特定非営利活動法人みどり十字軍)
3/10(土)	おはよう野鳥かんさつ	244-6115(太白山自然観察の森)
3/20(火)	開園観察会「早春の野草園を歩こう」	222-2324(野草園)
3/24(土)	森の学習室「早春の森を歩こう」(3/5(月))	090-8257-9245(特定非営利活動法人みどり十字軍)
3/25(日)	館長と森を歩こう	244-6115(太白山自然観察の森)
3/25(日)	秋保大滝植物園冬季開園	222-2324(野草園)
開館日は毎日開催、 毎週日曜日	森のちいさなアトリエ ガイドウォーク	244-6115(太白山自然観察の森) 244-6115(太白山自然観察の森)

◎イベントによっては、費用のかかるものもあります。詳しくはお問い合わせください。



**せんだい百杜通信とは**  
 仙台市が推進する「百年の杜づくり」を多くの方に  
 知っていただくための広報紙です。  
 市民活動団体や仙台市などが行う「みどり」に関  
 する情報や活動を市民の皆さまにお伝えします。



人生の節目を祝福し、  
 『記念樹』を  
 プレゼントします！

平成 29 年度  
 『百年の杜づくり  
 フォーラム』  
 を開催します！

『緑のボラン  
 ティア体験会』  
 に参加して  
 みませんか？



No.51

2017年 冬号

発行日：平成 30 年 1 月  
 発行：仙台市建設局百年の杜推進課  
 〒980-8671 仙台市青葉区国分町 3-7-1  
 TEL：022-214-8389 FAX：022-216-0637  
 Eメール：ken010241@city.sendai.jp



◀「せんだい百杜通信」  
<https://www.city.sendai.jp/ryokukasuishin/kurashi/shizen/midori/shinse/joho/tsushin.html>

◇この紙はリサイクルができます◇



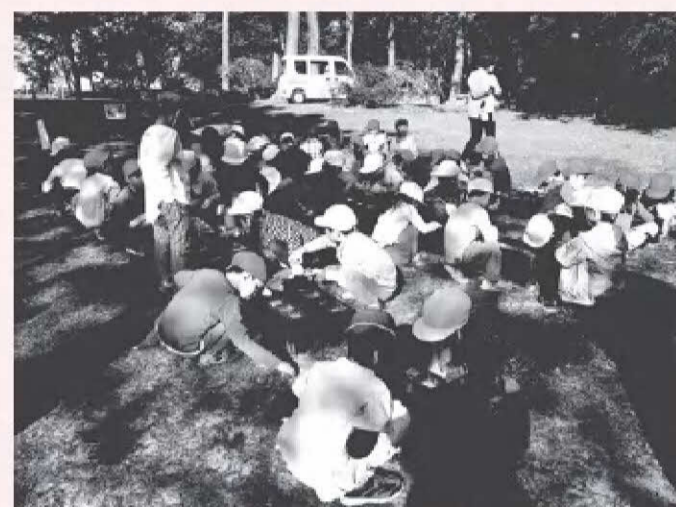
## ふるさとの杜 再生プロジェクト

このプロジェクトは、市民・市民活動団体・事業者などの皆さまの力を結集し、東日本大震災により甚大な被害を受けた東部地域のみどりの再生を図るものです。

■ふるさとの杜再生プロジェクト  
<https://www.city.sendai.jp/ryokukasuishin/kurashi/shizen/midori/project/index.html>  
 ■「仙台ふるさとの杜再生プロジェクト」Facebook ページ  
<https://www.facebook.com/sendaiふるもり/>

### 向山中央公園でどんぐりの森づくりプロジェクトを開催しました

平成29年10月26日（木）向山中央公園にて、（公財）仙台市公園緑地協会による第5回どんぐりの森づくりプロジェクトが開催され、当日は仙台市向山小学校の1・2年生93名が参加しました。職員に芽を出しやすいどんぐりの見分け方と植え方を教えてもらったあと、生徒の皆さんは一斉に公園の中を走り回ってどんぐりを拾い、1人5ポットずつ苗をつくりました。これらのどんぐり苗は小学校や公園で2年間大切に育てられ、3・4年生になった生徒の皆さんと仙台東部地域の海岸防災林で植樹を行う予定です。向山中央公園にお越しの際は、ぜひ苗の成長を観察してください。



▲拾ったどんぐりをポットに植える様子

### 仙台商工会議所青年部が海岸公園で記念植樹を行いました

平成29年11月3日（金）海岸防災林（若林区荒浜字南官林地区）にて、仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議準会員の仙台商工会議所青年部による創立15周年記念植樹が開催されました。仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議として、海岸防災林の植樹は初めての試みでしたが、当日は青年部メンバーやその家族、約100名の方が参加され、抵抗性クロマツの苗木1,600本を植樹することができました。現在は20cmほどの苗木ですが、これから育樹作業を行い、津波に耐えて残ったマツのような大きさになるまで、仙台商工会議所青年部の皆さまをはじめ、市民の皆さまとともに苗木を育ててまいります。



▲仙台商工会議所青年部創立15周年記念植樹 集合写真の様子

### 地域にみどりを！南蒲生町内会の植樹会

平成29年11月25日（土）宮城野区の岡田会館にて、仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議の会員である南蒲生町内会による植樹会が行われました。当日は南蒲生町内会の皆さまや復興支援の一環としてイグネススクールを主催している特定非営利活動法人都市デザインワークスのメンバー等16名で、公益財団法人三菱UFJ環境財団様よりご寄附いただいたドウダンツツジの苗木140本を植樹しました。

植樹が終わると建物の周りが鮮やかに彩られました。「東日本大震災以前と同じく、春にはドウダンツツジの花を、秋には紅葉をみんなで楽しみたい」と話す南蒲生町内会の松岡会長。道路や建物の復興が進む中で、人のくらしに寄り添うみどりの復興も進んでいます。



▲ドウダンツツジを植樹する様子

## 百年の杜づくりとは

仙台市は「杜の都」と言われていますが、この緑豊かなまちの姿の原点は、今から約400年前までさかのぼります。仙台藩祖伊達政宗公が屋敷内に果樹や建築用材となる木を植えるように勧めてできた屋敷林、お寺や神社の林、広瀬川や青葉山のみどりが一体となって、まち全体がみどりに包まれていたと言われます。第二次世界大戦時の仙台空襲で、まちのみどりは焼けてなくなってしまいますが、その後の復興により「杜の都」を代表するみどりは、青葉通や定禅寺通などの街路樹、青葉山公園や西公園などに代わってきました。

「百年の杜づくり」とは、伝統ある「杜の都」の風土を生かし、市民・市民活動団体・事業者・行政が協働して、百年という時を味方に、地球環境時代にふさわしい「みどりと共生する都市」を創造し、未来へ継承していく取り組みです。

仙台市は、東部地域のみどりの再生と緑豊かでより質の高い「杜の都」を目指し、百年の杜づくり推進事業を展開しています。

「百年の杜づくり」 <https://www.city.sendai.jp/kurashi/shizen/midori/hyakunen/index.html>

### 『百年の杜づくりフォーラム』を開催します！

「杜の都・仙台」の美しい景観は、定禅寺通や青葉山等の豊かなみどりに代表され、都市ブランドになっています。今後、仙台市の魅力をさらに磨くため、みどりを都市のインフラ（グリーンインフラ）として捉え、防災・環境保全・にぎわい創出等のみどりが持つ機能を最大限に活かした都市づくりを進め、国際的にも選ばれる都市を目指していくために、仙台のみどりについて考えを深めてまいります。皆さま、どうぞお越しください。

### 平成29年度百年の杜づくりフォーラム

#### みどりの力で世界の中の都市SENDAIへ～杜の都・仙台の挑戦～

#### 〈開催概要〉

開催日時：平成30年1月30日（火）午後6時～午後8時

会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア（青葉区春日町2-1）

定員：200名 ※事前の申込みは不要です。座席は先着順となっております。

#### 基調講演

「世界からみた杜の都・SENDAI ～グリーンインフラを活かした国際都市へ～」

東京農業大学 准教授 福岡孝則氏

#### パネルディスカッション

「仙台の魅力を創造するグリーンインフラとは」

#### ◇コーディネーター◇

宮城大学 教授 舟引敏明氏

#### ◇パネリスト◇

東京農業大学 准教授 福岡孝則氏

日本大学 准教授 山崎誠子氏

（株）JTB グローバルマーケティング&トラベル 阿部昌孝氏

（株）たびむすび代表取締役 稲葉雅子氏

○託児所をご利用いただくことができます。ご利用を希望される方は平成30年1月23日（火）までに下記まで申込みをお願いします。



▲平成28年度「百年の杜づくりフォーラム」の様子

問 百年の杜推進課緑化推進係 ☎214-8389



# ひやくもりっとNEWS!

## 記念樹をプレゼントします

仙台市では、緑に対する愛着や理解を深めるとともに、杜の都づくりにご協力いただくことを目的とし、ご結婚や新築のお祝い、子どもの誕生や還暦のお祝い等、人生の節目を祝福し「記念樹」をプレゼントします。人生の大切な日を記念して、樹木を育ててみませんか。

◇対象：平成28年2月1日～平成30年1月31日に下記の記念日を迎えた市民の方◇

### 対象となる記念

### 交付本数

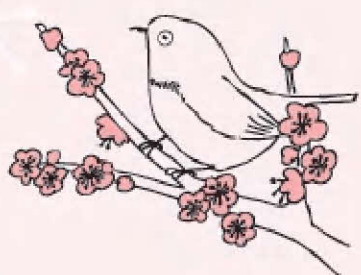
子どもの誕生、小学校入学（平成30年度に入学する方も対象です）	1本
結婚、銀婚、金婚	1本
還暦、古希、喜寿、米寿	1本
市内に住宅を新築または戸建住宅、中古住宅を購入された個人の方で、かつ入居した方	3本

※市政だより2月号に申込み案内を掲載いたします。平成30年2月1日（木）～2月28日（水）に市役所、各区役所、総合支所、市民センター等で申込み書を配布いたしますので、申込み書に添付されたはがきに必要事項をご記入の上、投函して下さい。

※記念樹の配付は4月に行われる「植木市」の会場（青葉区・西公園）にて行う予定です。

問 仙台市公園緑地協会 ☎293-3583

## ひやくもりっと豆知識！ 春の息吹を知らせる梅



早春に白色や紅色の花を咲かせ、私達に春の訪れを感じさせてくれる梅。梅はバラ科サクラ亜科サクラ属スモモ亜属に属しており、花の観賞を目的とする「花梅」と、実の採取を目的とする「実梅」に分けられます。

梅はかつて日本に自生していたという説もありますが、奈良時代以前に、遣唐使が中国から鎮痛・解毒作用のある漢方の「烏梅」として日本に持ち帰った

と言われています。名前の由来は諸説ありますが、中国語の発音「メイ」が「ムメ」に変わり「ウメ」と呼ばれるようになりました。長く寒い冬に耐えあらゆる花の先に蕾を開き、春を告げることから「梅は百花の魁」と言われ、縁起の良い植物として日本人に親しまれてきました。花から実に至るまで、梅が日本人の生活に寄り添ってきた樹木であることが分かるように「いい塩梅」「梅に鶯」等、梅にまつわることわざや言い伝えは数多くあります。菅原道真が紅梅について詠んだ歌「東風ふかば匂ひおこせよ梅の花あるじなしとて春を忘るな」をはじめ、万葉集においても梅の歌が多く詠まれています。

仙台市では、せいざん（愛子）の臥龍梅、西公園の臥龍梅、聖ウルスラ学院の臥龍梅等、多くの梅が保存樹木に指定されています。長い年月の間、市の歴史を見つめ続けてきた梅。その姿は圧巻です。

## お得な情報！

保存樹木「せいざん（愛子）の臥龍梅」を試験的に公開します。

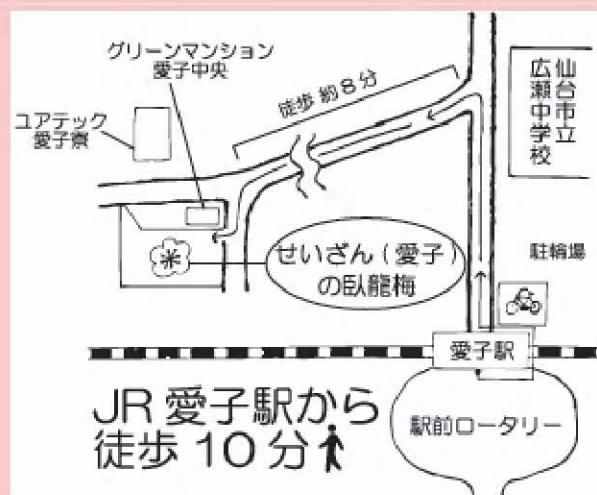
○公開期間：平成30年1月16日（火）～1月31日（水）

○時間：午前10時～午後4時

（都合により閉鎖する場合があります。ご了承ください。）

お願い 公共交通機関でお越しください。

問 百年の杜推進課緑地保全係 ☎214-8392



## 宮城県産のお花をもっと楽しみませんか？

### 「花っていいよね。フラワーウォーク」を開催しました！

11月22日はいい夫婦の日。いつも支えてくれる大切な人へ感謝の言葉やプレゼントを贈った方もいるのではないのでしょうか。宮城県花と緑普及促進協議会では平成29年11月21日に大切な人へ花を贈るイベント「花っていいよね。フラワーウォーク」を開催しました。

このイベントは県産の花卉を県民が購入し、帰宅時に持ち歩くことで、花の魅力を発信し、消費拡大を目指しています。

宮城県庁で行ったロビー販売では、多くの方が花の前に足を止める姿が見られました。花卉生産・販売業者のフラワーファーム四季彩の佐藤氏は「年々、県産の花に親しみを持って購入して下さる方が増え、イベントが盛り上がってきている。いい夫婦の日には花を贈る習慣が着実に根付いてきているのでは。」と話していました。

仙台市役所でも昨年と比較しフラワーウォークの参加者が増えており、今年は94人の職員が花を購入。男性は奥様に花をプレゼントする方が多く見られ、女性は家族や友人へ、また、男女問わず花が好きで自身の楽しみのために花を購入する方もいました。

いい夫婦の日が続いて、2月にはバレンタインデーがやってきます。バレンタインデーに、大切な人へ花を贈るというのも素敵ですね。



▲宮城県庁1階ロビー販売の様子

### フラワーイベントを開催します！

今年は、宮城県産の美しい花と一緒に日頃の感謝の気持ちを家族や恋人、友人へ届けてみませんか。

バレンタインデーに大切な人へ花を贈る「フラワーバレンタイン」等、花のある生活を楽しんでいただくために、宮城県花と緑普及促進協議会ではバレンタインデーに先駆けて平成30年2月10日（土）に県産の花に親しむイベントを開催いたします！

### みやぎフラワーフェスティバル 2018 Happy Bloom

日時

平成30年2月10日（土）午前11時～午後4時

場所

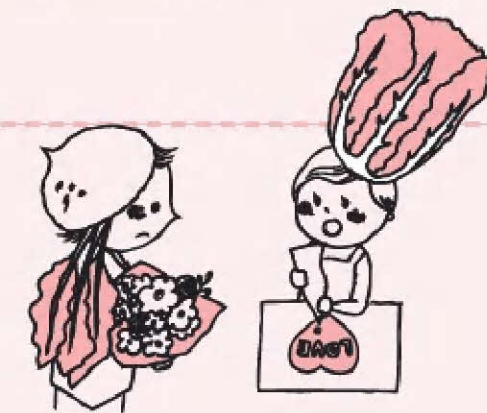
アエル5階多目的ホール（青葉区中央1-3-1）

イベントの内容

- フラワーアレンジメントや寄せ植えなどの体験・ワークショップ
  - 宮城県産花卉、花卉産業に関するPR展示
  - 宮城県内の子ども達が描いた花のイラスト展示
  - ステージイベント（花に関するセミナー、デモンストレーション）ほか
- ※開催内容は一部変更となる場合があります。

当日は、「みやぎフラワーフェスティバル 2018 Happy Bloom」の一環としてフラワーバレンタイン PR 展示等もアエル2階アトリウム他で開催予定です！詳細につきましては下記までお問い合わせ下さい。

問 宮城県花と緑普及促進協議会 事務局 ☎211-2843



▲昨年度のみやぎフラワーフェスティバル「WEEKEND FLOWER アレンジメント体験」の様子



## 緑のボランティア体験会へ参加しませんか？

長命館公園サポーターズクラブ

### 『梅の枝の剪定作業』

日時	平成30年2月10日(土) 午前9時30分～正午 ※雨天中止
活動場所	長命館公園
集合場所	泉区加茂市民センター(泉区加茂4丁目-2)
体験内容	梅の枝の剪定作業(公園内に植栽された梅 約20本) ※脚立等は準備いたします。
服装	作業用服、軍手
持ち物	タオル、剪定ばさみ(お持ちの方のみ)
定員・締切り	10名…平成30年1月26日(金)までに①参加者全員のお名前 ②住所③電話番号を明記し下記へ申込みをお願いします。
申込み先	ハガキ:〒980-8671(住所不要) 仙台市建設局百年の杜推進課あて FAX: 216-0637 メール: ken010241@city.sendai.jp 問 百年の杜推進課緑化推進係 ☎214-8389

## Vol.5/ こんな緑のボランティア活動団体があります！

### 緑を守り育てる宮城県連絡会議

「緑を守り育てる宮城県連絡会議」は、緑を守り・育て、自然豊かな森林を次の世代に引き継ぐことを目的に、1986年に結成されました。

日本では、林業・林産業の停滞と山村の衰退によって、森林の育成に不可欠な手入れ不足が深刻化し、脆弱な森林が増えています。そのため、山地崩壊や水害などの国土災害の危険性の増大と、水資源の不足という状況を招いています。

このような森林の現状を打開するために、私たちは森林の維持、緑の復活に向けて、主に太白区秋保町二口学習の森を活動フィールドとし森林の植生調査や森林に関する知識向上を目的とした講座の開催をはじめ、下刈りや間伐等の管理活動を行っています。ぜひ私たちと一緒に自然に触れて、その素晴らしさを体験してみませんか。(会費は年間2,000円です)

主な活動日 土曜日、日曜日 問 事務局長 佐藤 ☎080-1832-0956  
FAX: 399-2071 HP <http://www.midori-miyagi.com/>

### 公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク「みやぎ里山応援団」部会

私たちは、緑と水と食をとおして環境とくらしを考え、地球と地球環境保全に寄与するために、地域から活動を起こそうと多くの市民、研究者、協同組合、企業、団体でつくれた組織です。毎日の暮らしの中から、地域から地球で暮らす私たちにも取り組めることを広げようと、一人ひとりの参加と協力をつなぎながら、環境保全活動を進めています。

「みやぎ里山応援団」部会では森林の活性化と健全な里山保全を目的に他団体とのネットワークを活かし、森林体験会や薪ストーブ講習会等を開催する他、体験の受入紹介や橋渡しを行っています。私たちの活動にご興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください。

(会費は年間個人2,000円、任意団体2,000円、法人20,000円です)  
問 菅田 ☎276-5118 FAX: 219-5713 メール: melon@miyagi.jpn.org  
HP <http://www.melon.or.jp/melon/index.htm>

## 名 取川東大野田緑地の再生



▲名取川東大野田緑地のグラウンドゴルフ場

「名取川東大野田緑地」をご存じですか。この緑地は名取川中流部に位置する河川敷に整備した緑地で、グラウンドゴルフ場として多くの市民に利用されています。

一方でこの場所は、以前不法投棄に悩まされていた場所でした。「この場所が活用されないままでは、もったいない。」という地域住民の想いから、平成29年4月に名取川東大野田緑地が誕生しました。

ここでは、他の公園・緑地ではなかなか見ることのできない特徴があります。それは、地域住民自身の手によってグラウンドゴルフ場の管理・運営を行っているという点です。管理・運営を行う名取川東大野田緑地グラウンドゴルフ場管理運営委員会は、地元の諏訪町内会のグラウンドゴルフ愛好会をはじめ7つの団体で構成されており、委員会のメンバーはゴルフを楽しむだけでなく、各団体から集まった年会費を活用して管理・運営を行っています。

グラウンドゴルフ場は使用する団体が整地を行い、使用後も次の利用者が気持ちよくゴルフ場を使えるようにトイレ掃除や草刈りなどを行います。グラウンドゴルフ場が整備されたことや、管理・運営の効果について「スタッフの協力があって、ゴルフ場はきれいに保たれているため、不法投棄やいたずらがなくなった。ゴルフ場の利用者からは、皆で楽しみながら体を動かすことは、健康に良く、何より楽しいと喜んで使っていた。」と語る名取川東大野田緑地グラウンドゴルフ場管理運営委員会の相澤会長。これからも名取川東大野田緑地は、地域の力で市民の皆さまの憩いの場所として親しまれていくことでしょう。



▲名取川東大野田緑地グラウンドゴルフ場管理運営委員会 会員

## カ ッコウをもう一度ヨシ原へ

仙台市のシンボルバードでもあり、「カッコウ」という美しい鳴き声を特徴とするカッコウ。近年ではその姿を見ることが少なくなってきています。そこで、カッコウをはじめ、様々な生きもの達が生息地するヨシ原を維持していくために管理作業を行います。刈り取ったヨシやオギを活用して、ものづくり体験も！カッコウが一羽でも多く戻ってくるよう願いを込めて、ぜひ活動に参加してみませんか。

### 『ヨシ原をめぐる生きもの達とあなたの物語』

日時	平成30年2月3日(土) 午前10時～午後3時(昼食は各自) ※荒天時は、2月4日(日)に延期
活動場所	せんだい農業園芸センター みどりの杜
体験内容	ヨシ刈り作業、和紙づくり&ミニほうき作り
服装	暖かく作業のできる服装、長靴
定員	50名(応募多数の場合は抽選)
対象	中学生以上 ※鎌を扱います。刈り取ったヨシの先も尖っているため作業の際には、十分にお気を付けください。
締切	平成30年1月24日(水)まで
申込み方法	電話またはEメールで①参加者全員のお名前②連絡先(電話番号またはメールアドレス)③住所をお知らせください。
申込み先	問 環境共生課環境調整係 ☎214-0013 メール: kan007130@city.sendai.jp